

平成20年9月1日

保護者の皆さま

寒河江市立南部小学校
校長 佐藤 藤 彰

指 導 の お 願 い

2学期が始まって約2週間が過ぎようとしています。今、子どもたちは運動会の成功に向けて頑張って準備を進めています。

さて、夏休み前、下記のような危険な行為が見受けられましたので、お知らせ致します。ぜひ、二度と同じ行為をとることのないよう、ご家庭でもご指導ください。

なお、学校では、9月1日「防災の日」に実施した避難訓練のあと、全校生に指導を行っています。注意を喚起し、危険予知能力を高めることの大切さを呼びかけています。

記

- 1 期 日 7月中旬
- 2 場 所 高屋付近のU字溝（水路）の蓋の上
- 3 概 要 遊びから帰宅する途中、近道をしようとして、U字溝（水路）の金網の上を歩いていたところ、履いていたゴム草履を金網より落としてしまった。
男児は、流されたゴム草履を探し、水路をたどっていったところ、U字溝の柵で渦巻きになっているところに、ゴム草履が引っかかっていた。男児は、一人で、水路の中に降りて、柵口までもぐっていき、取りに行った。

全校生への指導内容

- U字溝（水路）の上は、危険なので絶対歩かない。
- U字溝等に帽子やズックなどを落とした場合、絶対子どもだけでは、取りに行かない。
- U字溝柵は水深もあり、流れも速くて足を滑らせて流される危険性が高いので、絶対降りない。
- 危険な行為を見聞きした場合は、必ず学校と家庭に知らせる。